

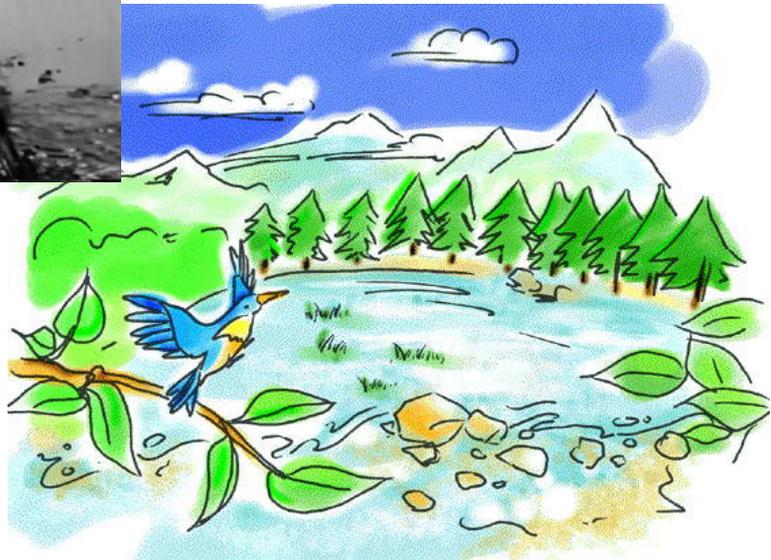
やってみよう！身近な環境づくり



かんきょう
水俣市の環境モデル都市づくりから



はいすい おせん
【工場廃水による海の汚染】



みなさんは、みなまたびょう 水俣病について学び、どんなことを感じたでしょうか・・・？

尊い多くの命が失われ、今もなお苦しむかんじゃ 患者さんたちがいます。埋め立てられた海は元に戻すことはできません。水俣病は何十年も前に起きた公害ですが、今を生きるわたしたちに、たくさんの教訓を残してくれました。

確かに、わたしたちの暮らしは便利で豊かになりましたが、その反対にいろいろな害のあるものに囲まれて暮らしています。地球規模の環境問題が問われていますが、まず、わたしたちにできることは、身近なかんきょう 環境を守ることです。

水俣市では、二度とみなまたびょう 水俣病のような悲惨な公害を起こしたくないという気持ちから、みなまたし 水俣市民が学校や家庭で、それぞれにかんきょう 環境にやさしい取り組みをしています。

そんな一人ひとりの取り組みが地域から広がり、ひいては地球のかんきょう 環境を守ることに繋がると信じて・・・。